



里山ってなあに！



平成 22 年 4 月 24 日(土) 午後 2 時～4 時

ふれあい健康館 2 階 第 1 会議室

徳島市沖浜東 TEL 088-657-0190

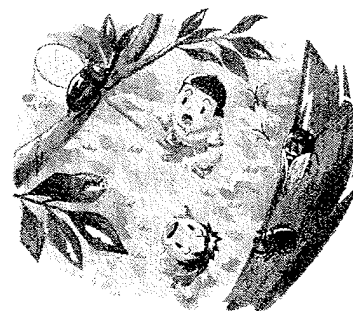
定員：60名 参加費：無料



ビオトープとはドイツ語で「生きものの棲み家」という意味で、地域本来の野生動物が棲み続けられる場所のことです。

★ プログラム ★

1. 里山とは何か？ 講師：ビオトープ管理士 榎本幸実
2. 徳島の里山の魅力 講師：ビオトープ管理士 坪内 強
3. 竹の新たな利用方法についての意見交換



今日では、メダカやカエル、トンボなどがあまり見られなくなってきました。これは、急激な経済発展をする中で、農薬の使用や土地開発等によって山や川、海辺などの自然環境が悪化した結果かも知れません。私たちはこの地球の生きものの一員です。人間以外の生きものが減少し、減んでいく環境の中では人間も生きていくことが出来なくなると思います。どうしたら、私たちは他の生きもの（動植物）と共存していけるのでしょうか。

50年ほど前の里山にはたくさんの生きものがいました。でも、手入れのされなくなった里山には竹林が周囲の雑木林を次々と侵食して生きものたちは少なくなり、美しかった里山はピンチを迎えています。里山について学び、これからの私たちの生活、自然とのかかわり方、竹の新たな利用法などを一緒に考えてみましょう！

主催：徳島市 eco リーダー会

後援：徳島共生塾一步会、徳島市、徳島市教育委員会

※ この学習会は四国労働金庫の助成金で行います。

申込み・問合せ先：

FAX・TEL 088-668-6261

携帯電話：090-4503-1045

(担当：大山)

※4月20日までにお申し込みください。

里山学習会参加申込書

※切り取らずそのままFAXして下さい。

お名前	ご住所	電話番号

※なお、個人情報の取り扱いには十分留意し、他の目的には使用いたしません。